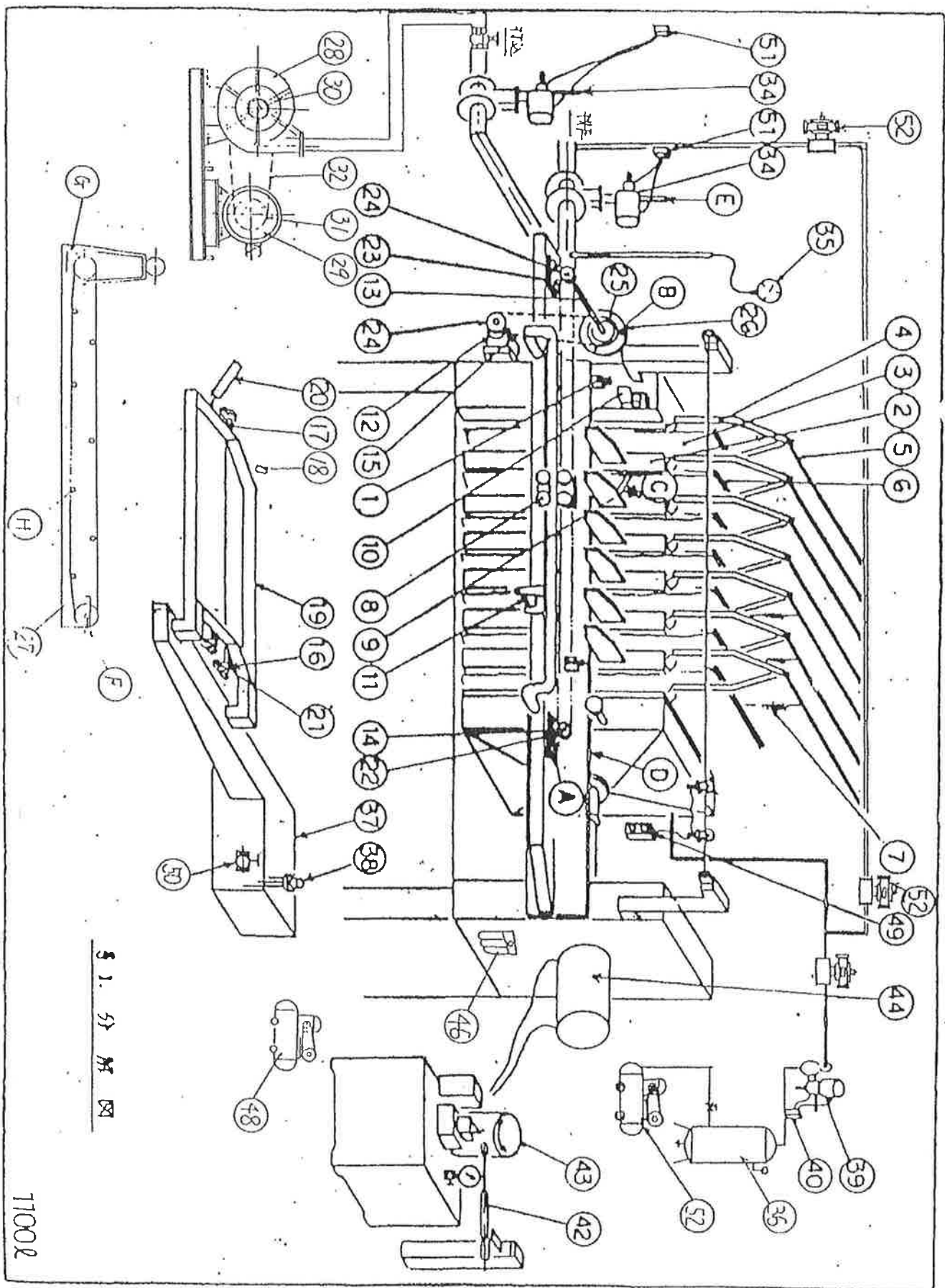


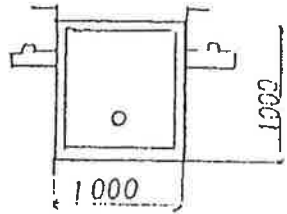
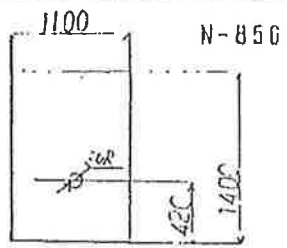
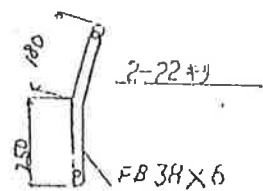
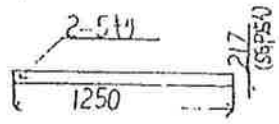
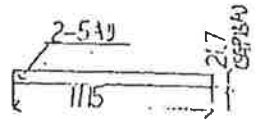
フィルタープレス取扱説明書

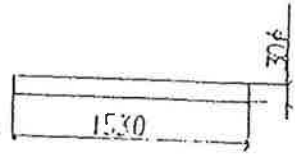
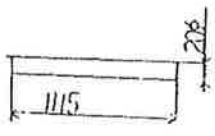
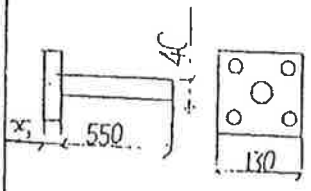
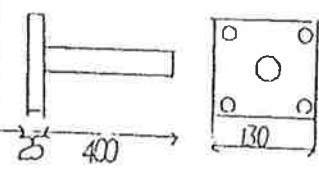
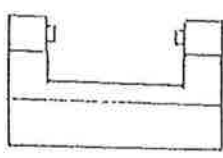
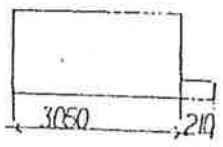
全自動型フィルタープレス

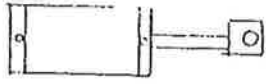
SE-1000型

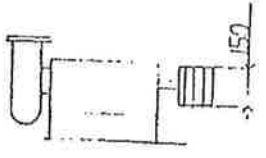

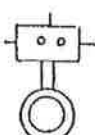
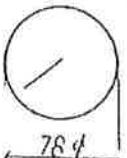
二本鉄工株式会社

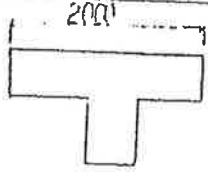

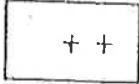



品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
1	リミットスイッチ	濾板開閉 スライドパン シリンダ'-引込検出	2 4 1	MICRO 1LS-J50J 山武ハネウエル
2	濾板	押板-受板間 フレーム内側	35	
3	濾布	濾板	36	
4	濾布取付アーム	濾板上部	144	
5	濾布吊下パイプ	濾布取付アーム	36	
6	濾布取付パイプ	濾布	72	

品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
13	シャフト	濾板送り装置 (駆動軸)	1	
14	シャフト	濾板送り装置 (テンション軸)	2	
15	ローラチェーン	濾板送り装置	1 ^B	
16	シャフト	濾液受皿スライト'ハ'ン (駆動軸)	1 ^B	
17	スライト'ハ'ンシャフト	濾液受皿スライト'ハ'ン	1 ^B	
18	スライドパン エア-リフター-自動弁	スライドパン	1	 CKD 4P-520-15
19	濾液受パン	濾板下、脚部取付	1 ^B	

品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
20	エアシリンダー	スライドパン	4	 CKD SCA2H-TC80
21	ピロブロック	スライダ'ハ'ン反転軸受	10	UCP 208J
22	ピロブロック	湯板送装置駆動軸	4	UCP 204J
23	ピロブロック	湯板送装置駆動軸	4	UCP 206J
24	スプOCKET (湯板送装置 モーター側)	湯板送り装置	1 [#]	RS50 28 ^T D形
25	スプOCKET	湯板送装置駆動軸 (開栓トルクリミッター側)	1 [#]	RS50 40 ^T
26	トルクリミッター スプOCKET	湯板送装置駆動軸	1	TL700-1 ツリ'キ'ト RS-50-40T
28	スラリーポンプ	スラリー打込	1	古河 RSP-40 50×40
29	モーター	スラリーポンプ	1	三菱 11KW 4P

品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
30	Vプーリー	スラリーポンプ (ポンプ側)	1	 右河 RSP-40C
31	Vプーリー	スラリーポンプ (モーター側)	1	
32	Vベルト	スラリーポンプ	4	B68
34	自動バックライバルブ	スラリー打込 スラリー排圧	1	 700G-3Y 2B(50A) バルブ
35	圧力ゲージ	スラリー打込 エア圧力	2	 右下計器  78φ
36	空気加圧タンク	エア機器供給用 エアータンク	1	富士 70リットル PST-70

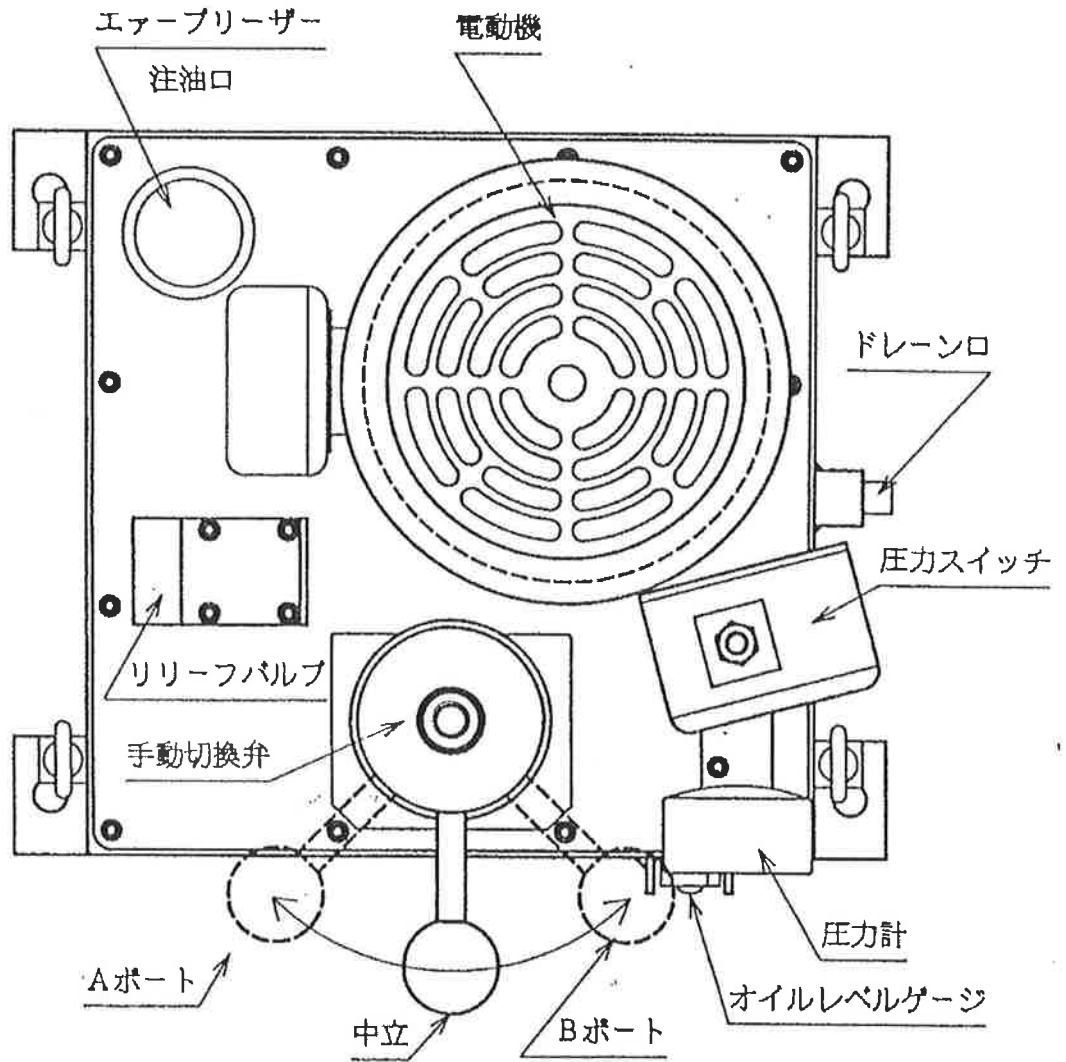
品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
37	油液受槽	油圧シリンダー-下脚 取付	1	 200
38	レベル検地器	油液受槽	1	 PS-3S OMRON
39	自動バックアップバルブ	エア-70-排圧バルブ	1	巴
40	電磁弁	スラリーエア-70-	1	 AC200V 4F110-08E(CKD)
42	エア-シリンダー	油圧弁開閉 (前進後進切換)	1	 CKV00-3×150ST AC200
43	油圧ユニット	油圧シリンダー 駆動	1	ダイヤル 2.2KW
44	油圧シリンダー	油圧シリンダー	2	80T-500ST ダイヤル

品番	品名	使用箇所	数量	形状・規格・メーカー名
46	エアーユニット	エアーシリンダー エアー機器駆動用	1	CKD C4000-15 
48	計装用コンプレッサー	コンプレッサー	1	東芝 CP5-7T9 0.75KW タンク 65リットル
49	ペンダント スイッチ	濾板送装置 手動駆動	1	PBW-21 三菱
50	含水率調整バルブ	濾液受トイ	1	2 1/2B(65A) 
51	電磁弁	汚泥打込 汚泥排圧	1 ^B	CKD 4F-110-08-E
52	エアブロー用 コンプレッサー	エアブロー用	1	東芝 7.5KW (別置)

《 取扱説明 》

700 kgf/cm² 油圧ポンプ

NRP-D2SW-FP



ロイヤル商事株式会社

仕 様

形 式	————	N R P - D 2 S W - F P
モーター	————	ac 2 0 0 V 1 . 5 K W 4 P 5 0 / 6 0 H Z
圧 力	————	高圧時 7 0 0 k g f / c m ² 低圧時 6 0 k g f / c m ²
吐出量	————	高圧時 1 ℓ / m i n 低圧時 1 . 4 ℓ / m i n
油タンク油量	————	約 1 8 ℓ
重 量	————	約 7 0 k g

吐出量は60HZ時です。50HZの場合は10%減となります。

取扱注意事項

運 転 前 に

1. オイルラインがゲージの上部に確認できればオイル量OKです。
2. できるだけホコリ、湿気を避け、平坦な場所に設置下さい。
3. 電源コードを電源に接続 ——— AC 2 0 0 V 三相
必ずアースを取って下さい。
4. 電動機の回転方向を指定方向にして下さい。
5. カプラ、ホースの内径は6～7φ以上のものを御使用下さい。

運 転 中 の 注 意

1. 防滴カバーはついていますが、雨の中でのご使用は避けて下さい。
2. 夏場の直射日光は温度の上昇を招きます。日陰でご使用下さい。
3. 万一オイルタンク内に水の混入があった場合は、直ちにオイル交換をして下さい。
4. 運転加圧中に電動機が異常停止した場合、電源電圧の降下、容量不足の延長コード等が原因ですので原因を取り除いて下さい。

圧 力 設 定

1. 油圧ポンプの圧力はリリーフバルブにより最高圧力を設定してあります。みだりにこの設定圧力の変更はしないで下さい。
2. 通常の使用圧力は圧力スイッチで設定ください。設定ネジを右（時計方向）に回すと圧力は下がり、左（反時計方向）に回すと上がります。
圧力設定は必ず圧力計を確認しながらおこなって下さい。

操 作

1. 電動機作動状態で手動切換弁ハンドルを左に回すと、Aポートより吐出。
2. 右に回すと、Bポートより吐出します。
3. ハンドルを中立位置にすると、A Bポート共にブロックし停止位置となります。
4. ハンドルは、左右限度位置まで動かすか、中立位置かの3位置で御使用下さい。
限度位置以外の場所では圧力保持はできませんし、吐出量は下がります。

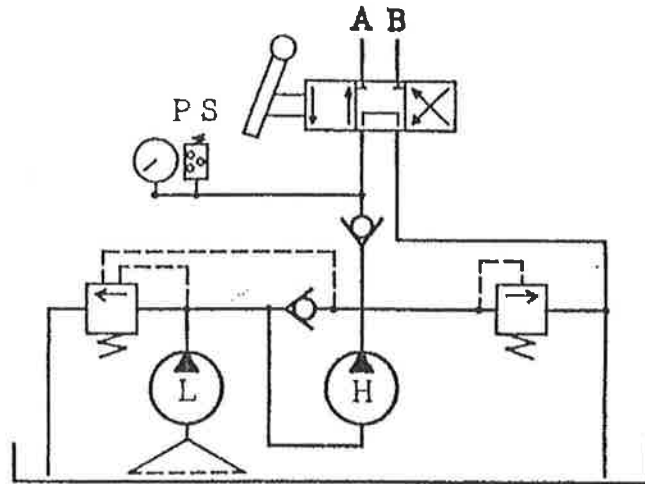
オイル交換

使用状態により異なるが、通常3～6ヵ月毎にオイル交換下さい。オイルの汚れは、ポンプの寿命に大きく影響します。

※オイル中に水が混入した場合は、直ちにオイル交換の必要があります。

※ 指定オイル ———— グレード粘度 32 CST
(富士興産 SPハイドロール32)

油圧回路図



標準形

TOSCON

取扱説明書

ゴールドシリーズ 0.4kW~1.5kW
 圧力開閉器式 (GPタイプ)
 自動アンローダ式 (GUタイプ)

このたびは TOSCON をお買い上げ戴きましてありがとうございました。

- この取扱い説明書は TOSCON を実際にご使用になる方のお手元に必ず届くようお取り計らいください。
- ご使用になる前にぜひこの取扱説明書をご熟読ください。
 また、お読みになった後は必ず手近な所に保管してください。

試運転が終わりましたらぜひ下表空欄に必要事項をご記入ください。
 サービスに役立ちます。

形 式 TYPE-FORM	GP5-7T9	コンプレッサの銘板 を御覧ください。
製 造 番 号 SERIAL NO.	451567&5	
タンク検定番号	ck107&05	第二種圧力容器明細 書をご覧ください。
購 入 先		
購 入 年 月 使用開始日	年 月 日	
保守点検記録	年 月 日	点 検 の 結 果
	. . .	
	. . .	
	. . .	

株式会社 **東芝**

使 用 部 品 一 覧

品 名	メーカー名	型 番	使用記号	数量	備 考
制御BOX	日東工業	ORW25 - 710		1	
シーケンサー	三 菱	F1 - 40MR		1	
ROM	〃	F - EEPROM - 1		1	
マグネットSW	〃	MSO - K50 (11KW)	MS 1	1	
〃	〃	MSO - K21 (3.7KW)	MS 2, 3	2	
〃	〃	MSO - K11 (2.2KW)	MS 7	1	
〃	〃	MSO - K11 (1.6KW)	MS 4	1	
〃	〃	MSO - KR11 (0.1KW)	MS 5	2	
ブレーカー	〃	NF100SS (3P 100A)	NFB1	1	
〃	テンバル	B - 2E (10A)	NFB2	1	
ノイズフィルター	TDK	ZGB2203 - 01U	NF	1	
ヒューズ	和 泉	BNF10N	F0 , F1	2	
リレー	松 下	AP314506K	CR 3	1	
〃	〃	AP312506K	SR 2, 4, 5	3	
リレーソケット	〃	AP3848K		1	
〃	〃	AP3821K		3	
タイマー	〃	ADX11135 (10M)	T 2	1	
〃	立 石	H3DA - 0	T 1	1	
タイマーソケット	〃	P2CF - 0		1	
〃	松 下	AP3821K		1	
ノートレスSW	立 石	B1F - GP - N	F1 ~ 3	3	
〃 ソケット	〃	PF - 113A		3	
パイロットランプ	和 泉	APS - 126N - W	PL 0	1	
〃	〃	APS - 126N - R	PL 1, 7	2	
〃	〃	APS - 126N - A	PL2, 3, 4, 5, 6	5	
2ノッチセレクトSW	〃	ASS210N	CS 1	1	
〃	〃	ASS220N	CS0	1	
3ノッチセレクトSW	〃	ASS320N	CS 2, 3, 7, 8	4	
押ボタンSW	〃	ABS110N	PB 1, 2, 3	3	



第二種圧力容器検査規則施行細則

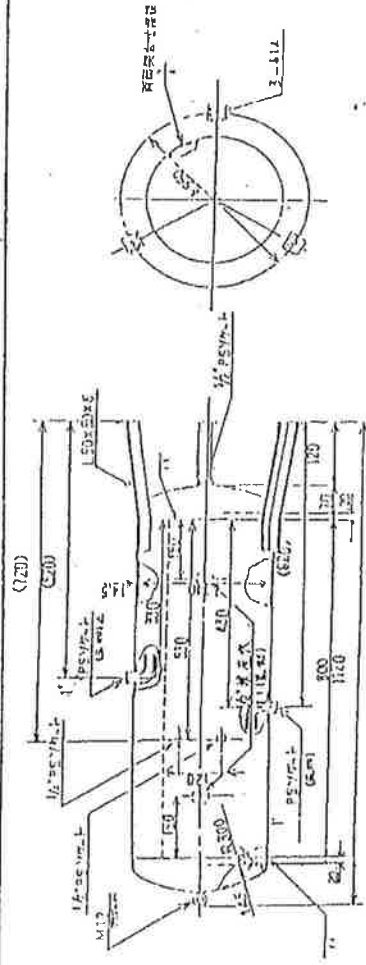
個別 検定申請者 氏名及び住所	株式会社 大阪府平野区長吉川辺4丁目1番27号 上杉 (前商) 豊彦行		個別 検定合格の印			
製造者の 氏名及び住所	株式会社 奈良県大和郡山形市池沢町233-1 ニヒサト豊彦行					
種類	エアータンク					
形式の名称	立型定置式					
最高使用圧力	9.9 kg/cm ²					
容積	0.083 m ³					
製造年月	平成 6 年 6 月					
胴	材 料	最大内径	長 さ	板の厚さ		
	SS400	340 mm	840 mm	4.5 mm		
金 反	材 料	形 状	すみの丸味の内半径	板の厚さ		
	SS400	さら型	30 mm	4.5 mm		
胴の長手継ぎ手の種類及び効率		突合わせ両側溶接		効率 0.7		
マ ン ホ ール そ う じ 穴 ア ン ケ 査 穴	種 類	大 き さ	安全弁又は これに代る 安全装置	種 類	形 式	弁 径
	マンホール	mm		ばね安全弁	低揚程型	7.0 m/m
	検査穴	11 mm				
	検査穴	38mm×2個				m/m
個 別 ※検定実施の場所	株式会社 ニヒサト豊彦行		個 別 ※検定年月日	平成 6 年 6 月 24 日		
※水圧試験圧力	14.9 kg/cm ²		個 別 ※検定者氏名	小野 昭三		
参考事項	圧力容器構造規格第79条により、 両側溶接と同等と認められる片側溶接 溶接施工方法確認許可第1号。					

- 備考
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
 - 参考事項の欄は、溶接効率を高くした場合の条件等を記入すること。
 - 安全弁又はこれに代る安全装置の欄は、名称並びに構造及び機能の概要を記入する。
 - 最高使用圧力及び内容積の欄は、容器に圧力の異なる部分があるときは、それぞれについて記入すること。

第二種圧力容器強度計算書

内容積	$V = \pi/4 D^2 L = 0.785 \times 0.34^2 \times 0.8 = 0.073 \text{ m}^3$ $\text{残} V : (R. r) \text{ 部} \times 2, V = \text{実測} 0.005 \times 2 = 0.01 \text{ m}^3$ <p style="text-align: center;">計 0.083 m³</p>
胴板	$t = \frac{P D i}{200 \sigma_{\alpha} r - 1.2 P} + \alpha$ $= \frac{9.9 \times 342}{200 \times 7.0 \times 0.70 - 1.2 \times 9.9} + 1 = 4.497 \text{ mm}$ <p style="text-align: center;">故に板厚 4.5mm より満足する。</p>
鏡板	$t = \frac{P R W}{200 \sigma_{\alpha} r - 0.2 P} + \alpha, (W = 1/4 (5 + \sqrt{\frac{R}{r}}))$ $= \frac{9.9 \times 301 \times 1.53}{200 \times 7.0 \times 1.0 - 0.2 \times 9.9} + 1 = 4.26 \text{ mm}$ $W = 1/4 (5 + \sqrt{\frac{301}{31}}) = 1.53$ <p style="text-align: center;">故に板厚 4.5mm より満足する。</p>
安全弁の吹出量	$w = C K_d A P_1 \sqrt{\frac{M}{Z T}} \times 0.9$ $= 2.65 \times 0.96 \times 3.85 \times 11.92 \times 0.31 \times 0.9$ $= 22.57 \text{ (Kg/hr)}$ <p style="text-align: center;">故に圧縮機の吐出 10.68 (Kg/hr) より満足する。</p>

t : 板の最小厚さ (mm) (4.5mm)
 P : 最高使用圧力 (Kgf/cm²) (9.9 Kgf/cm²)
 $D i$: 腐食代を除いた円筒胴の内径 (mm) (342mm)
 σ_{α} : 材料の許容引張応力 (Kgf/mm²) (7.0 Kgf/mm²)
 r : 半径の効率 (0.7)
 α : 腐食代 (mm) (1mm)
 R : さら半球形鏡板の中央部における腐食代を除いた内面の半径 (mm) 又は全半球形鏡板の腐食代を除いた内面の半径 (mm)
 W : 左記の算式により算定する鏡板の形状に関する係数 (1.53)
 w : 公称吹出し量 (Kg/hr) (32.57 Kg/hr)
 C : k と P/P_2 による係数 (2.65)
 P_1 : 公称吹出し量決定圧力の絶対圧力で、設定圧力の1.1倍の圧力の絶対圧力 (Kgf/cm²) (11.92 Kgf/cm²)
 K_d : 公称吹出し係数 (0.96)
 A : 吹出し面積 (mm²) (3.85mm²)
 M : ガスの分子量 (28.97、空気)
 Z : 圧縮係数 (Z=1.0)
 T : 公称吹出し量決定圧力におけるガスの絶対温度 (K)
 $T = 273.16 + 20 = 293.16$





圧力容器の型式	立	型
種	0.75	9.9
種類	空	気
最高使用圧力	9.9	Kgf/cm ²
会社	株式会社 上杉製作所	



様式第2号(3)(第1条関係)

第二種圧力容器明細書

個別検定申請者の氏名及び住所	姫路市阿保甲四〇三の三 千代田金属工業株式会社			個別検定合格の印	
製造者の氏名及び住所	姫路市阿保甲四〇三の三 千代田金属工業株式会社				
種類	空気タンク				
形式の名称	横型				
最高使用圧力	11.0 kg/cm ²				
内容積	0.065 m ³				
製造年月	平成6年6月				
胴	材 料	最大内径	長 さ		
	SG295	300 mm	835 mm	3.2 mm	
鏡板	材 料	形 状	すみの丸みの内半径	板 の 厚 さ	
	SG295	さら形	40 mm	3.2 mm	
胴の長手継手の種類及び効率		突合せ両側溶接 効率 70%			
マンホール 掃 除 穴 又は検査穴	種 類	大 き さ	安全弁又は これに代わ る安全装置	種類 ばね安全弁 形式 低揚程形 弁径 9 mm 圧力自動調整装置付	
	_____	__ mm × __ mm			
	_____	__ mm × __ mm			
	_____	__ mm × __ mm			
※個別検定実施の場所	姫路市阿保甲403-3		※個別検定年月日	平成6年6月20日	
※水圧試験圧力	16.5 kg/cm ²		※個別検定者氏名印	沼田敏彦 	
参 考 事 項	ミルシート照合済 溶接施行試験確認番号 第94-6号 第94-7号				

- 備考
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
 - 「参考事項」の欄は、溶接効率を高くした場合の条件等を記入すること。
 - 「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄は、名称並びに構造及び機能の概要を記入すること。
 - 「最高使用圧力」及び「内容積」の欄は、容器に圧力の異なる部分があるときは、それぞれについて記入すること。



法第2号3(第1条関係)

第二種圧力容器明細書

個別検定申請者の氏名及び住所	姫路市阿保甲四〇三の三 千代田金属工業株式会社			個別検定合格の印
製造者の氏名及び住所	姫路市阿保甲四〇三の三 千代田金属工業株式会社			
種類	空気タンク			
形式の名称	横型			
最高使用圧力	11.0 kg/cm ²			
内容積	0.125 m ³			
製造年月	平成 6 年 11 月			
胴	材 料	最大内径	長さ	板の厚さ
	SG295	371 mm	1044 mm	4.5 mm
鏡板	材 料	形 状	すみの丸みの内半径	板の厚さ
	SG295	さら形	37.1 mm	4.5 mm
胴の長手継手の種類及び効率		突合せ両側溶接 効率 70%		
マンホール 掃 除 穴 又は検査穴	種 類	大 き さ	安全弁又は これに代わ る安全装置	種 類 ばね安全弁 形式 低揚程形 弁径 9 mm 圧力自動調整装置付
	検査穴	φ 45 mm × — mm		
	検査穴	φ 45 mm × — mm		
※個別検定実施の場所	姫路市阿保甲403-3		※個別検定年月日	平成 6年 11月 24日
※水圧試験圧力	16.5 kg/cm ²		※個別検定者氏名印	沼田 敏彦
参 考 事 項	ミルシート照合済 溶接施行試験確認番号 兵 検 第 9 4 - 6 号 兵 検 第 9 4 - 7 号			

- 備考
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
 - 「参考事項」の欄は、溶接効率を高くとった場合の条件等を記入すること。
 - 「安全弁又はこれに代わる安全装置」の欄は、名称並びに構造及び機能の概要を記入すること。
 - 「最高使用圧力」及び「内容積」の欄は、容器に圧力の異なる部分があるときは、それぞれについて記入すること。